

第 5 次行財政改革推進計画（案）修正箇所一覧

分類番号	区分	修正前（第 5 回行財政改革推進委員会）	修正後（第 6 回行財政改革推進委員会）	説明
1－3	目標	財政強靱化戦略会議を <u>開催し、戦略の進捗管理を行う</u> 1 回/年	財政強靱化戦略会議の <u>開催による、戦略の進捗管理</u> 1 回/年	・文言整理
1－4	目標	使用料等 <u>その他</u> の自主財源について <u>も現状分析、他の自治体の状況を把握</u> <u>するなど、必要に応じて見直しを行う</u> 使用料の見直し：R7、R10	使用料等の自主財源について現状分析等 <u>を行い、必要に応じて見直しを実施</u> 使用料の見直し：R7、R10	・文言整理
1－5	目標	交付税制度を熟知することで、 <u>対象になるものがないか、対象となるよう</u> <u>事業手法を見直すなど、増額確保に向けた取組を実施する</u>	交付税制度を熟知することで、 <u>対象となるべき項目の漏れ等がないよう事業手</u> <u>法を見直すなど、増額確保に向けた取組を実施</u>	・より分かりやすいよう表現を修正
1－6	目標	財源調査を実施することで財源に漏れのない予算編成を行うとともに、事 業手法の工夫や変更により国府交付金の最大限の活用 <u>に努める</u>	財源調査を実施することで財源に漏れのない予算編成を行うとともに、事業手 法の工夫や変更により国府交付金を最大限に活用	・文言整理
1－7	目標	一般競争入札、プロポーザル方式等を用いて <u>未利用財産を売却する</u> 。 各年度の契約件数 2 件	一般競争入札、プロポーザル方式等を用いた <u>未利用財産の売却</u> 各年度の契約件数 2 件	・文言整理
1－8	目標	プロポーザル方式等を用いて <u>未利用財産を有償貸付する</u> 。 各年度の契約件数 1 件	プロポーザル方式等を用いた <u>未利用財産の有償貸付</u> 各年度の契約件数 1 件	・文言整理
1－10	目標	補助金等について効果や成果を評価するなど、財源の有効かつ効率的な活 用 <u>に努める</u>	補助金等について効果や成果を評価するなど <u>見直しを行い、財源を有効かつ効</u> <u>率的に活用</u>	・文言整理
2－12	関係課		全部局	・関係課を追加
2－13	目標	研修実施回数:年 1 回 <u>研修受研人数:年 10 人</u>	研修実施回数:年 1 回 <u>以上</u>	・研修受研人数に制限を設けない目標 値に変更
2－15	目標	他の自治体の状況を踏まえ、 <u>適宜、報酬額の適正化の実施</u>	他の自治体の状況などを踏まえた <u>報酬額の見直しを実施</u>	・文言整理
2－16	目標	個別面談の <u>実施し、人材育成を推進する</u> 。 面談年 3 回 (R5:3 回)	個別面談の <u>実施による、人材育成の推進</u> 面談年 3 回 (R5:3 回)	・誤記修正及び文言整理
2－17	目標	評価結果を踏まえた処遇への反映	評価結果を踏まえた <u>給与等</u> 処遇への反映	・目標を明確にするため整理
2－21	目標	ストレスチェックにおける高ストレス者 10%未満 (R5 高ストレス者割合：12.2%) メンタルヘルス 研修実施回数:年 3 回 <u>研修受研人数:年 20 人</u> ハラスメント 研修実施回数:年 1 回 <u>研修受研人数:年 10 人（管理職）</u>	ストレスチェックにおける高ストレス者 10%未満 (R5 高ストレス者割合：12.2%) メンタルヘルス 研修実施回数:年 3 回 ハラスメント 研修実施回数:年 1 回	・研修受研人数に制限を設けない目標 値に変更
2－22	目標	京丹後市職員衛生委員会の開催 <u>し、働きやすい職場の管理・確保を行う</u> 年 4 回	京丹後市職員衛生委員会の開催 <u>による、働きやすい職場の管理・確保</u> 年 4 回	・誤記修正及び文言整理

分類番号	区分	修正前（第 5 回行財政改革推進委員会）	修正後（第 6 回行財政改革推進委員会）	説明
2－2 3	目標	長時間労働者の割合（ <u>病院勤務者を除く年間 360 時間以上の時間外勤務</u> ）：9. 5%（R5：17. 8%） 年間 480 時間以上の時間外勤務者数：0 人（R5：51 人）	長時間労働者の割合（ <u>年間 360 時間以上の時間外勤務</u> ）：9. 5%（R5：17. 8%） 年間 480 時間以上の時間外勤務者数：0 人（R5：51 人） <u>※人数は病院勤務者を除いた職員で、時間外勤務命令時間は選挙・災害事務を除く。</u>	・大綱の目標値に合わせて修正
2－3 2	関係課		各市民局	・関係課を追加
3－2	目標	（仮称）公民連携窓口の設置による推進体制の構築	（仮称）公民連携窓口の設置 <u>等</u> による <u>庁内</u> 推進体制の構築	・文言整理
3－5	関係課		財産活用課	・関係課を追加
3－1 0	目標	複合化等に係る施設の課題洗出しを施設所管課に要請し、 <u>加えて課題解決に向け協力する。</u> 各年度 1 件	複合化等に係る施設の課題洗出しを施設所管課に要請し、課題解決に向け協力 各年度 1 件	・文言整理
3－1 2	目標	用途廃止及びその後の利活用に係る課題洗出しを施設所管課に要請し、 <u>加えて課題解決に向け協力する。</u> 各年度 1 件	用途廃止及びその後の利活用に係る課題洗出しを施設所管課に要請し、課題解決に向け協力 各年度 1 件	・文言整理